

### 問題Ⅰ

刑法総論の基礎的事項を問う。肯定説と否定説の対立や判例の立場を簡潔に説明せよ。

### 問題Ⅱ

前半部分では主として、違法目的を隠して立入った甲に住居侵入罪（刑法 130 条前段）が成立するかが問われている。後半は、甲に前半で窃盗罪（刑法 235 条）が成立することを前提に、甲の違法な所持がこれに対する乙による侵害（刑法 249 条 1 項）から刑法上保護されるかを問うものである。